



2023年4月期
決算補足説明資料

証券コード 4750

株式会社ダイサン

2023年6月5日

社名		株式会社ダイサン
設立		1975年4月
本社所在地		大阪市中央区南本町2丁目6番12号 サンマリオンタワー3階
資本金		1億円 2023年4月20日現在
ISO9001		2000年7月 認証取得
取引市場		株式会社 東京証券取引所 スタンダード市場 (4750)

(単位：百万円)

連結業績	金額		前年同期差額	前年同期比
	前期実績	当期実績		
売上高	9,700	10,512	+812	108.4%
売上原価	6,850	7,577	+727	110.6%
売上総利益	2,849	2,934	+84	103.0%
販管費	2,866	2,998	+131	104.6%
営業損失	△ 16	△ 63	△ 47	—
経常利益 又は経常損失	79	△ 1	△ 80	—
親会社株主に帰属する 当期純損失	50	※ △ 1,016	△ 1,066	—

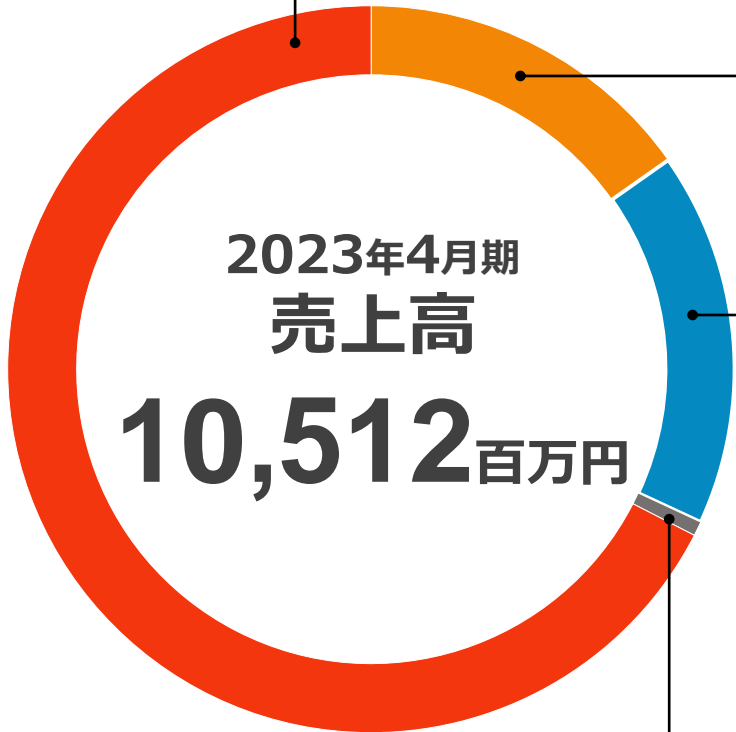
※ 特別損失（減損損失）971百万円を計上しております

(単位：百万円)

単体業績	金額		前年同期差額	前年同期比
	前期実績	当期実績		
売上高	8,537	8,759	+222	102.6%
売上原価	5,923	6,183	+259	104.4%
売上総利益	2,613	2,576	△37	98.6%
販管費	2,411	2,405	△6	99.7%
営業利益	202	171	△30	84.9%
経常利益	198	173	△25	87.3%
当期純利益 又は当期純損失	168	※ △ 1,442	△1,610	—

※ 特別損失（関係会社株式評価損、減損損失）1,566百万円を計上しております

セグメント情報



67.5% 施工サービス事業

ビケ足場等を使用した設計、施工サービス



15.2% 製商品販売事業

ビケ足場、枠組み足場等足場用仮設機材の開発・製造・販売および一般仮設材の製造販売



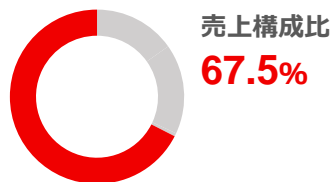
16.7% 海外事業

シンガポールにて主にプラントのメンテナンス向けに、足場工事を中心とした熱絶縁工事や電気工事などの付帯工事を受注する事業を展開

0.6% その他

業務受託及び保険代理店ほか

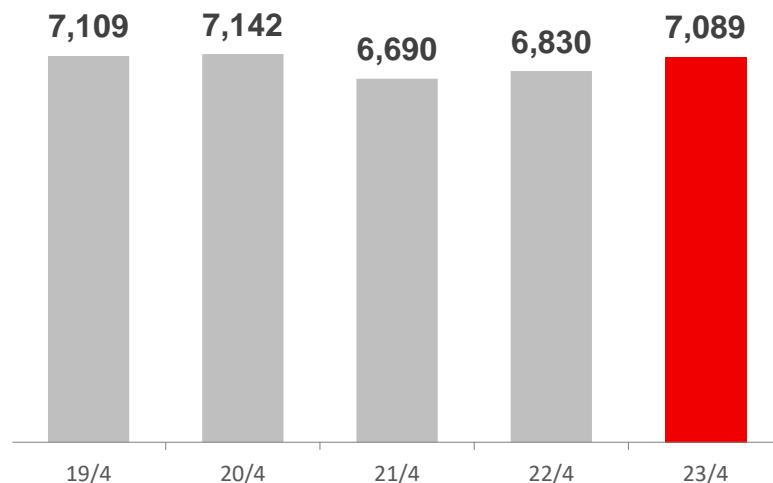
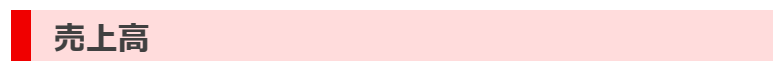
セグメント情報



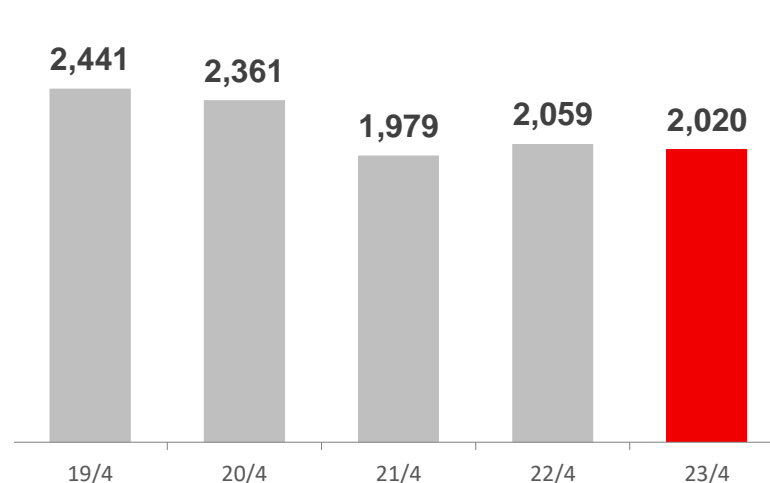
(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	6,830	7,089	+259	103.8%
売上総利益	2,059	2,020	△38	98.1%

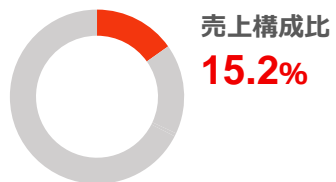
(単位：百万円)



(単位：百万円)



セグメント情報

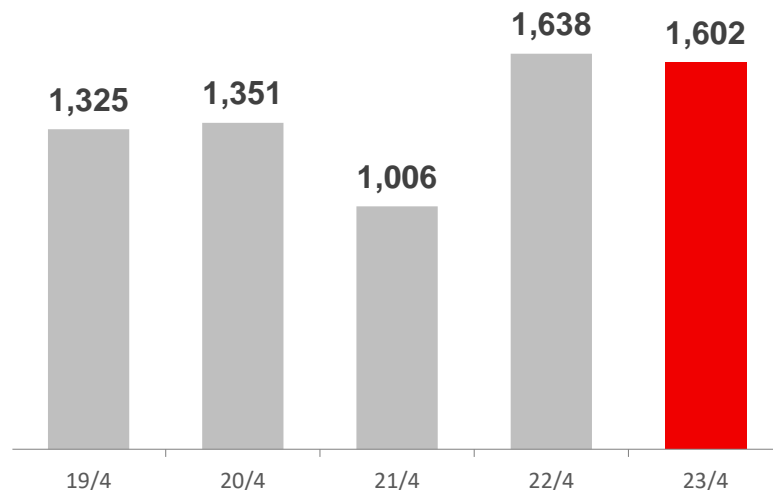


(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	1,638	1,602	△36	97.8%
売上総利益	502	501	△0	99.8%

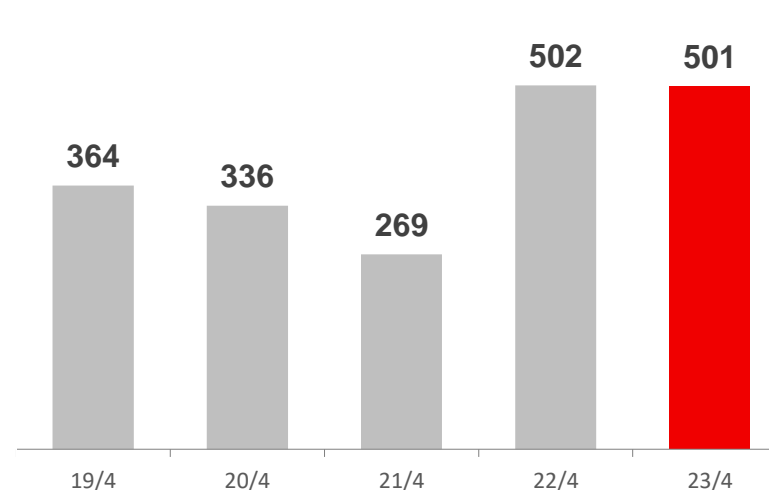
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

売上総利益



セグメント情報

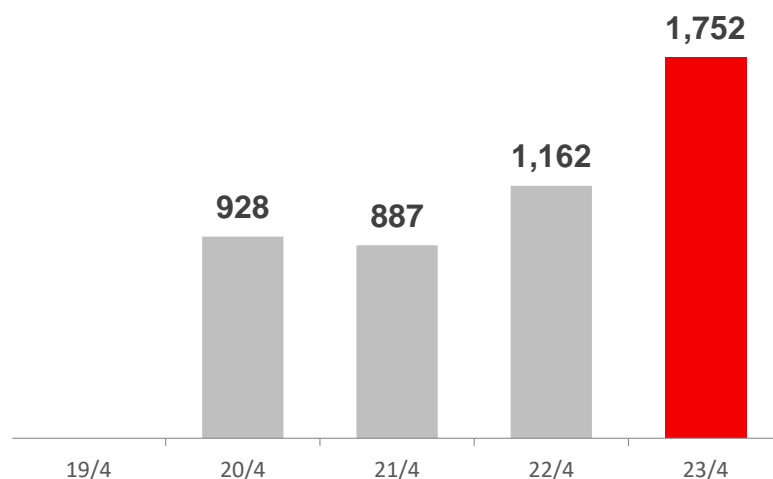


(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	1,162	1,752	+589	150.7%
売上総利益	235	357	+122	151.8%

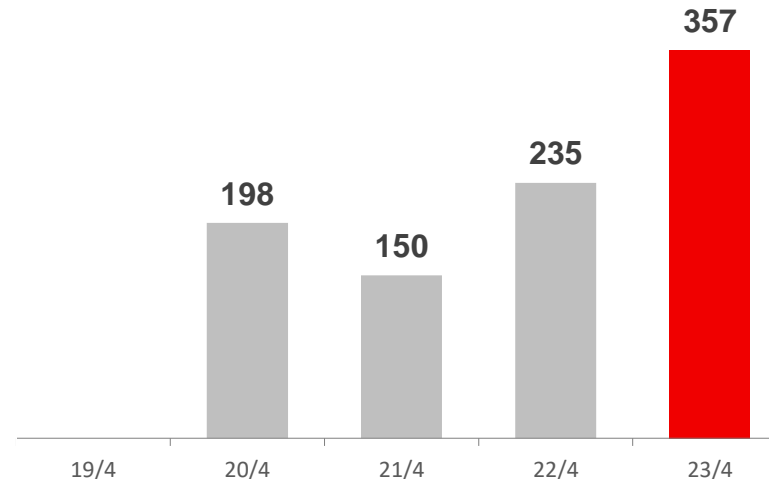
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

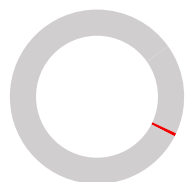
売上総利益



※ 1 2020年4月期よりセグメントに海外事業部を追加しているため、2019年4月期の値を記載しておりません。

※ 2 子会社化の時期の関係上、20/4期の連結対象となる月数は9ヵ月間となります。

セグメント情報

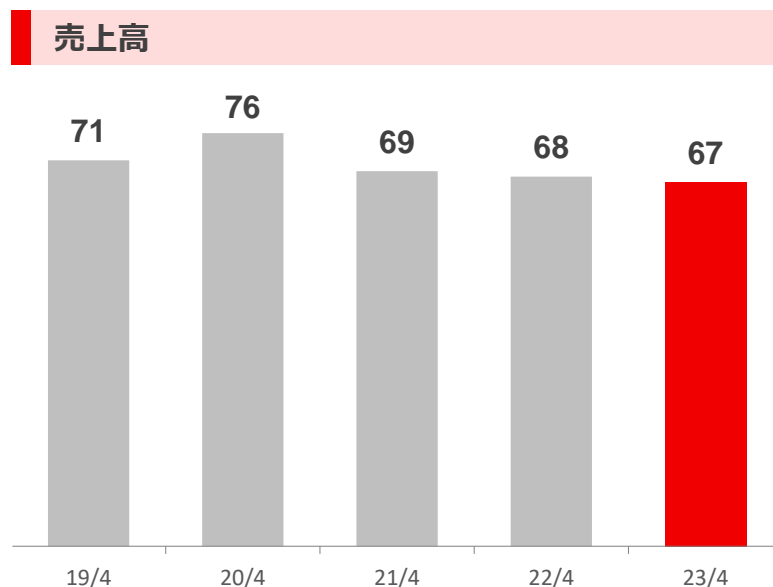


売上構成比
0.6%

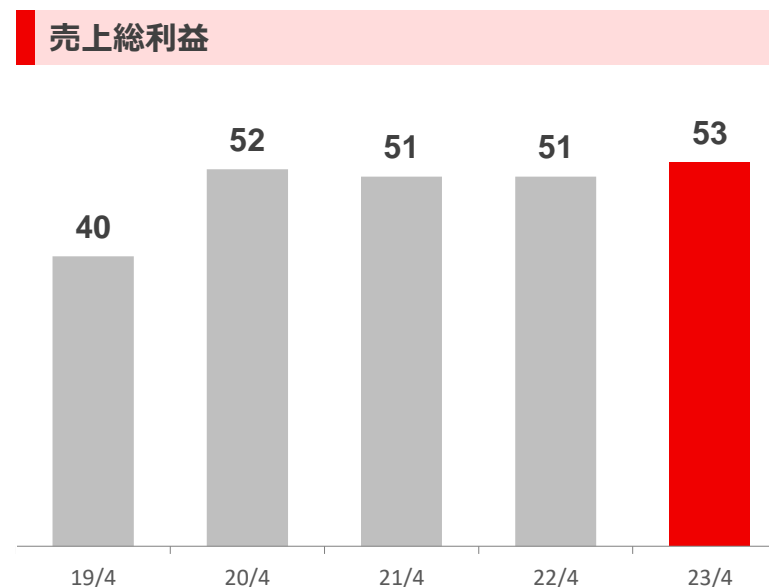
(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	68	67	△1	98.4%
売上総利益	51	53	+2	104.9%

(単位：百万円)



(単位：百万円)



(単位：百万円)

前期末

流動資産 5,783	流動負債 2,682
	967 固定負債
固定資産 4,433	純資産 6,566
資産合計 10,216	負債純資産合計 10,216

自己資本比率
一株当たり純資産

63.9%
1,018.82円

(単位：百万円)

当期

流動資産 6,182	流動負債 3,794
	923 固定負債
固定資産 3,914	純資産 5,379
資産合計 10,097	負債純資産合計 10,097

自己資本比率
一株当たり純資産

53.3%
838.82円

キャッシュフロー

(単位：百万円)

	前期	当期実績
税引前当期純利益	165	△1,002
営業活動によるキャッシュ・フロー	△36	△439
投資活動によるキャッシュフロー	175	△415
財務活動によるキャッシュフロー	△258	680
現金及び現金同等物に係る換算差額	25	48
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△94	△126
現金及び現金同等物の期首残高	1,488	1,393
現金及び現金同等物の期末残高	1,393	1,267

主な増減理由

● 営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前当期純損失1,002百万円
減損損失971百万円
減価償却費319百万円
賃貸用仮設材の増加額299百万円
売上債権の増加額166百万円
仕入債務の減少額124百万円
法人税等の支払額143百万円

● 投資活動によるキャッシュフロー

投資有価証券の売却による収入132百万円
有形固定資産の取得による支出286百万円
子会社株式の取得による支出96百万円
無形固定資産の取得による支出59百万円
貸付けによる支出38百万円

● 財務活動によるキャッシュフロー

短期借入金の増加額1,165百万円
長期借入金の返済による支出139百万円
配当金の支払134百万円
リース債務の返済による支出116百万円

(単位：百万円)

	19/4	20/4	21/4	22/4	23/4
設備投資額 ※ 1	433	195	346	191	342
賃貸用仮設材投入額 ※ 2	196	144	588	387	709

※ 1 有形、無形固定資産（のれんを除く）

※ 2 支柱、踏板などの足場部材などの建築現場で使用する資材

当事業年度 主な設備投資

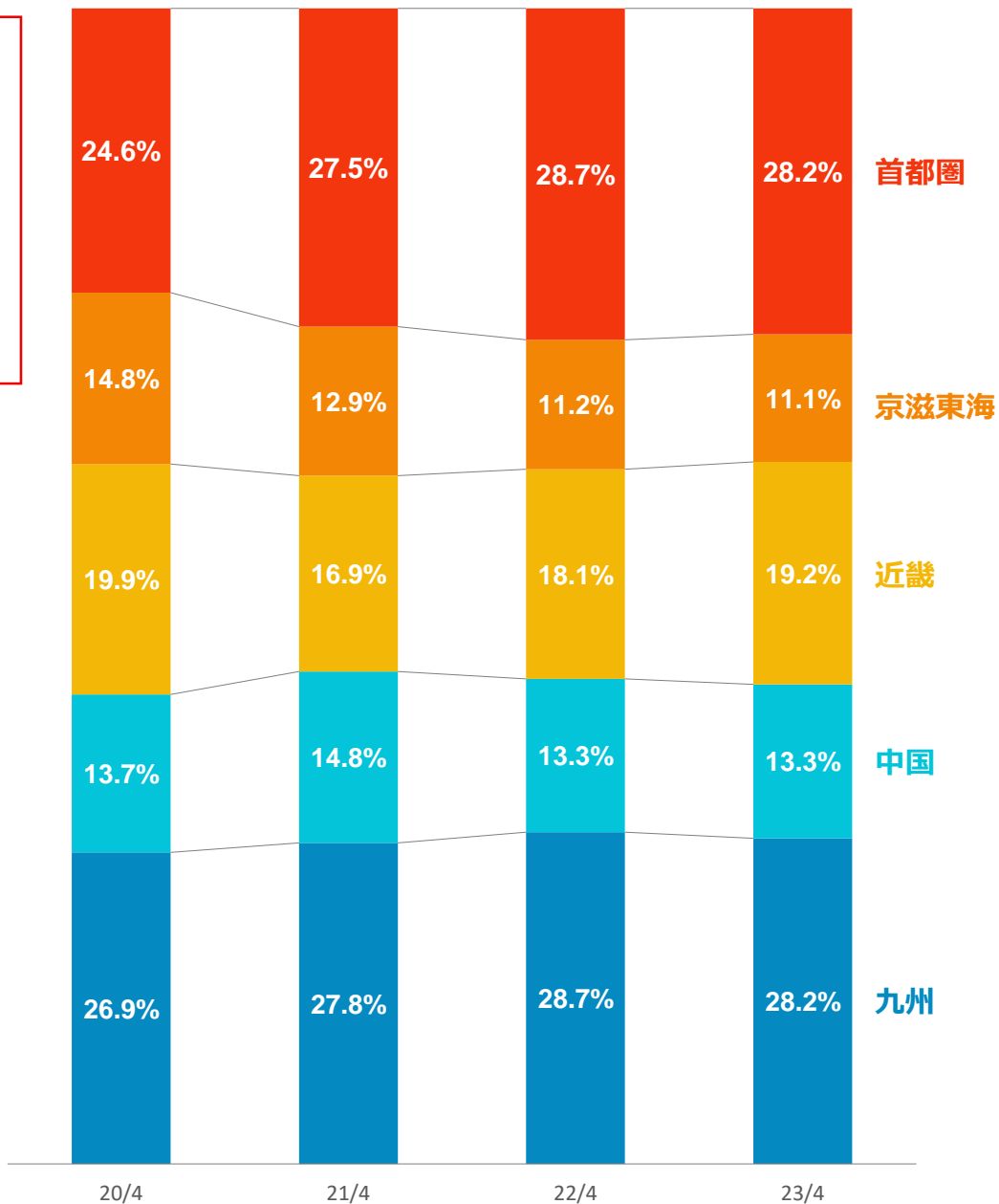
- 福岡東サービスセンター・福岡東整備工場移転費用215百万円



施工サービス事業 エリア別売上高シェア



セグメント情報



■ 施工サービス事業における
当事業年度の主な設備の異動

● 2022年 12月

九州

福岡東SC移転

施工サービス事業 商品別売上高



セグメント情報



注文住宅 42.9%

主に施主様が土地を購入し、
建物を建築する際の足場
※1棟の受注が多い



リフォーム 25.6%

増改築工事、外装工事などの
リフォーム現場向け足場



大型建築物 19.5%

マンション、工場、店舗などの
大型建築物向け足場



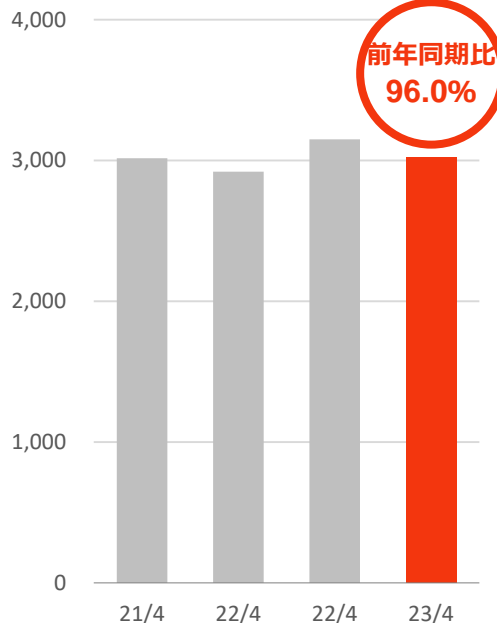
分譲住宅 12.0%

主に不動産会社が土地を購入し、
建物を建築する際の足場
※複数棟の受注が多い



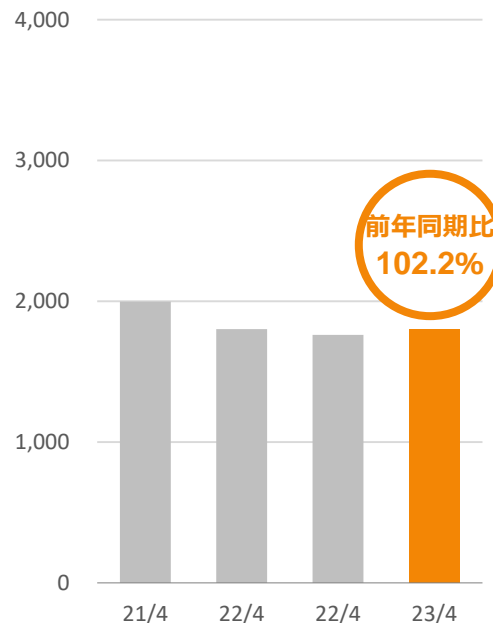
注文住宅

(百万円)



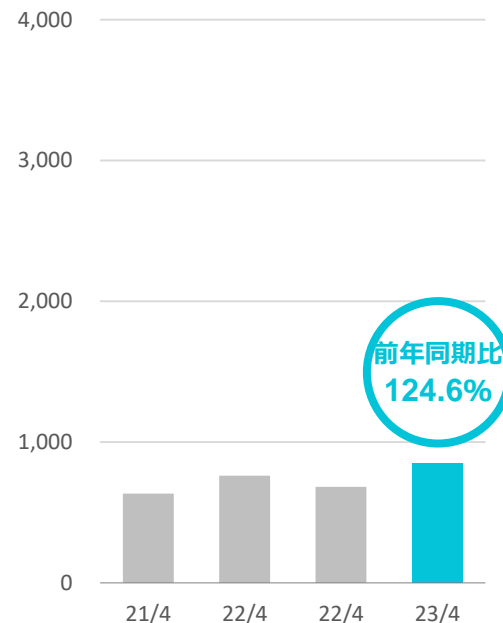
リフォーム

(百万円)



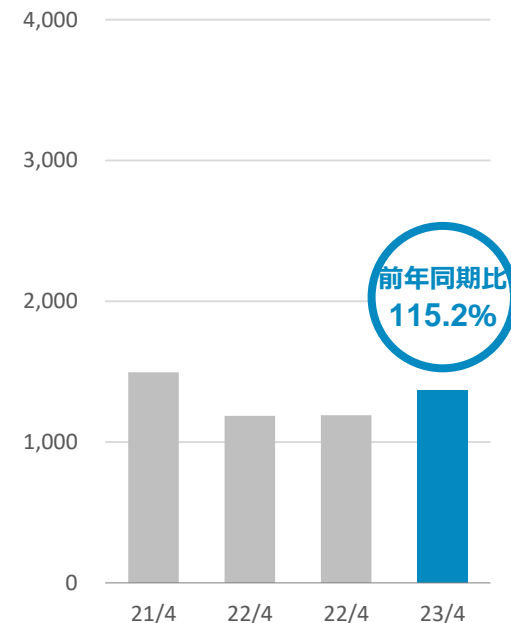
分譲住宅

(百万円)



大型建築物

(百万円)



製商品販売事業 商品別売上高



セグメント情報

(単位：百万円)

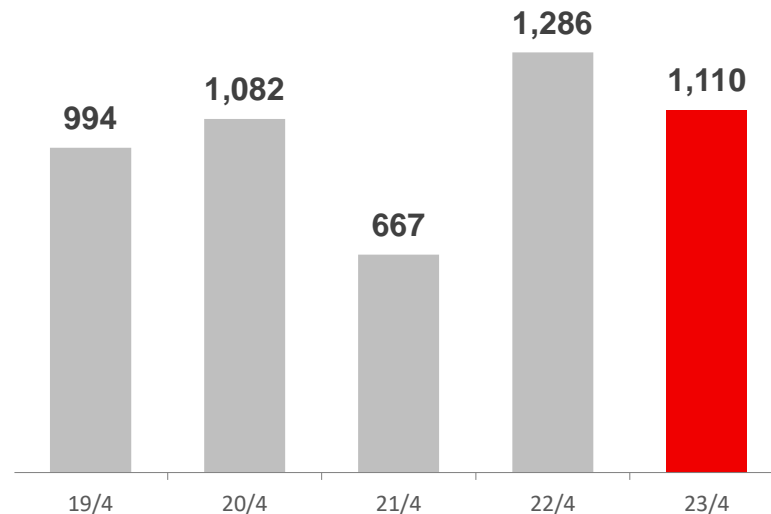
	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
ビケ部材等 ※ 1	1,286	1,110	△175	86.3%
一般仮設 ※ 2	352	491	+139	139.5%

※1 当社が製造する「ビケ足場」の各種部材他、新型足場

※2 ビルなどの中高層建築工事や橋梁などの土木工事で使われる一般仮設材

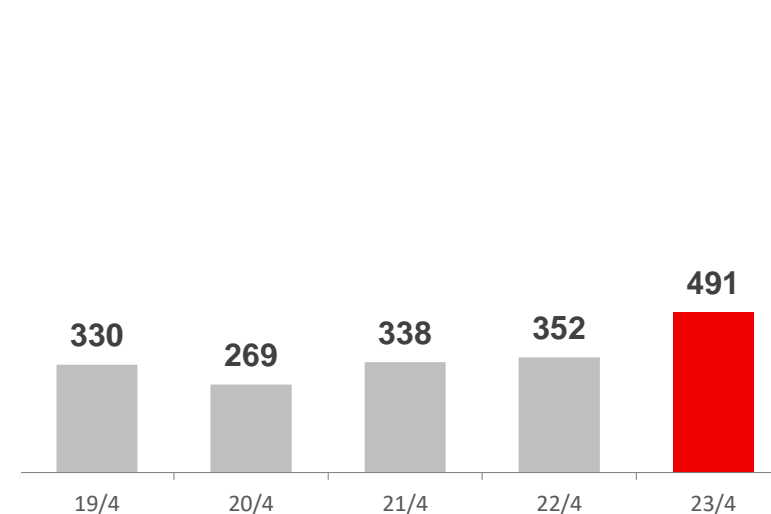
(単位：百万円)

ビケ部材等



(単位：百万円)

一般仮設



次期の見通し 業績予想・配当

次期の見通しにつきまして、新型コロナウイルス感染症に対する規制緩和、積極的な設備投資や円安を背景としたインバウンド需要の高まりなどにより、国内外ともに経済活動は回復していくものと考えております。一方で、物価及び資源価格の高騰や、米国の金融機関の破綻に伴う信用不安など、経済の下振れリスクに対しては引き続き注視する必要があります。また、経済活動の活発化により、建設業のみならず国内での人手不足が想定され、人財確保に向けた取り組みが益々重要となると考えられます。

そのような中、当社グループでは、次期を最終年度とする第3次中期経営計画として「ヒト創りとデジタル技術の共進」を方針に掲げ、5つの重点戦略に取り組んでおりますが、次期においては事業間連携による販路拡大と事業構造の見直しにより他社との差別化を図るほか、シェア拡大と適正価格でのサービス提供を推進してまいります。また次世代足場「レボルト®」を中心とした賃貸用仮設材の投入を継続的に実施し、当該部材レンタルサービスの拡販により認知度向上を図り、足場事業に関わる新サービス・商品ラインナップの充実を通じて販路拡大に取り組んでまいります。また今後継続して実施する価格改定の影響などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに増加となる見込みです。

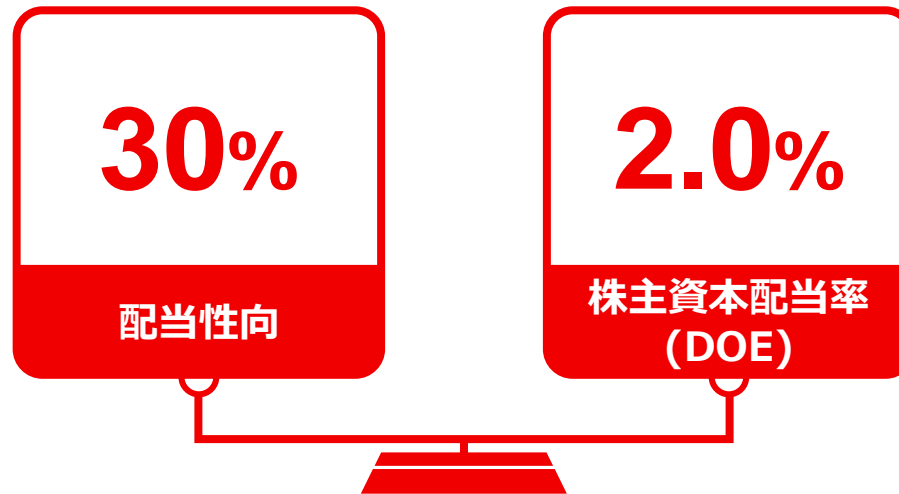
なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	23/4期実績	24/4期予想		
売上高	10,512	11,500	+987	109.4%
営業利益 又は営業損失	△63	300	+363	—
経常利益	△1	336	+337	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△1,016	186	+1,202	—

基本方針

当社は、利益配分に関しましては、企業価値の向上と株主の皆様への還元の結びつきをより明確にできるよう、配当性向30%、もしくは株主資本配当率DOE 2.0%のうち、いずれか高い方を下限として利益配分させていただくことを基本方針としております。



いずれか高い方を下限として利益配分

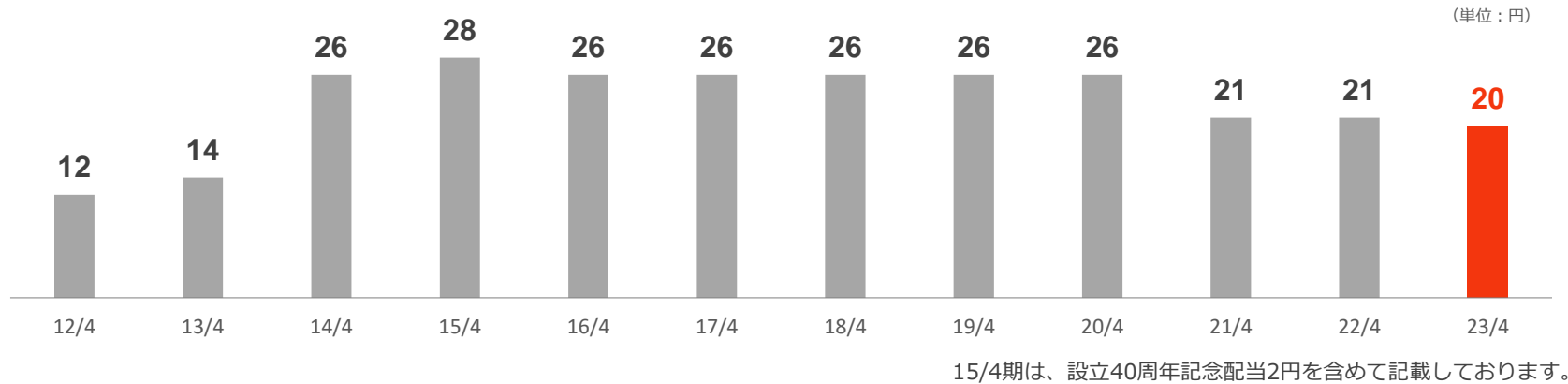
これらの方針により、当期の配当金は、中間11円、期末11円の1株当たり年間配当金22円とさせていただく予定であります。なお、株価の動向、経営環境の変化等を考慮した上で、適宜、自己株式の取得を検討してまいります。

次期の見通し 配当方針

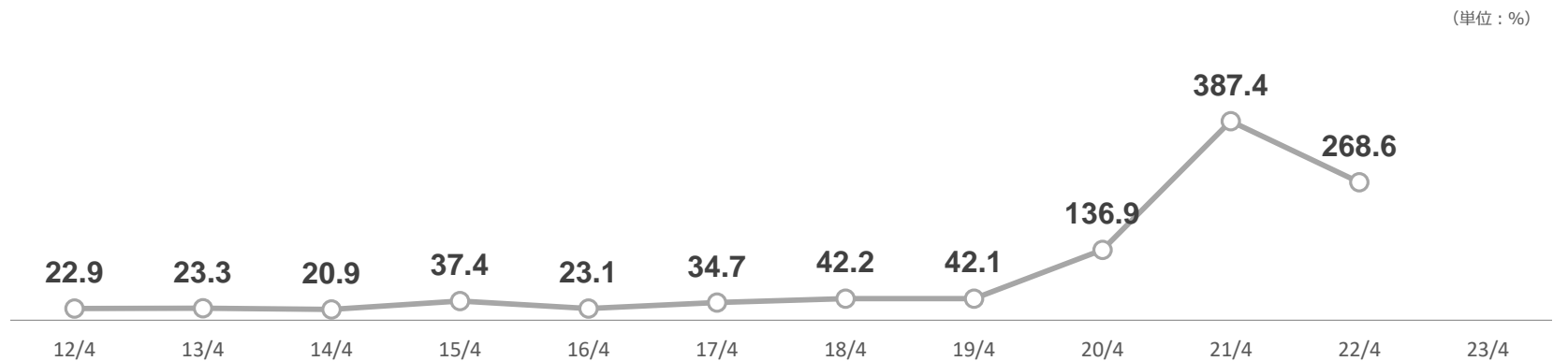
※ 20/4月期より連結決算を開始しております。



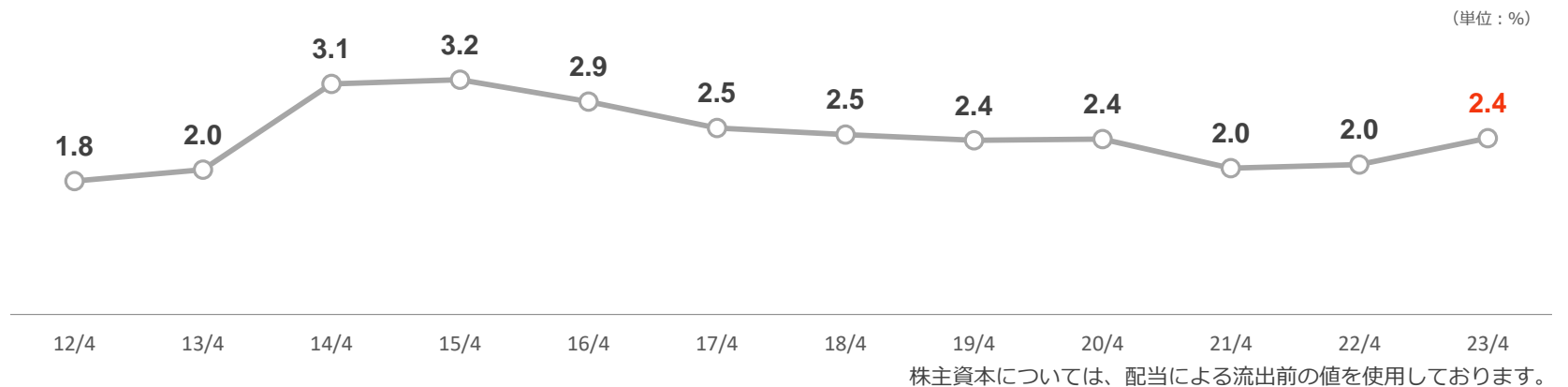
1株当たり 配当金



配当性向



株主資本配当率 (DOE)



参考資料



(百万円)	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結	21/4 連結	22/4 連結	23/4 連結
売上高	8,259	8,301	8,506	9,499	8,653	9,700	10,512
売上原価	5,623	5,477	5,659	6,549	6,203	6,850	7,577
売上総利益	2,635	2,823	2,846	2,949	2,450	2,849	2,934
販売費及び一般管理費	1,913	2,170	2,237	2,683	2,581	2,866	2,998
営業利益及び営業損失	722	653	608	265	△131	△16	△63
経常利益及び経常損失	736	663	616	257	177	79	△1
当期純利益	480	395	396	—	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益 及び親会社株主に帰属する当期純損失	—	—	—	121	34	50	△1,016
総資産	7,939	8,291	9,247	10,397	10,000	10,216	10,097
たな卸資産	529	453	586	868	952	1,222	1,317
流動資産	4,828	5,027	5,522	5,381	5,154	5,783	6,182
固定資産	3,111	3,264	3,724	5,015	4,846	4,433	3,914
流動負債	1,288	1,400	2,024	2,064	2,131	2,682	3,794
固定負債	194	185	290	1,321	1,155	967	923
自己資本	6,457	6,705	6,932	6,867	6,645	6,533	5,379
資本合計/純資産合計	6,457	6,705	6,932	7,012	6,713	6,566	5,379
資本金	566	566	566	566	566	566	100
負債・純資産合計	7,939	8,291	9,247	10,397	10,000	10,216	10,097
営業活動によるキャッシュフロー	251	1,069	605	319	△14	△36	△439
投資活動によるキャッシュフロー	△222	△265	△551	△1,165	△114	175	△415
財務活動によるキャッシュフロー	△260	△199	49	584	△468	△258	680
フリーキャッシュフロー	28	804	54	△845	△129	138	△854

		17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結	21/4 連結	22/4 連結	23/4 連結
期末発行済株式数（自己株式を除く）	(株)	6,412,890	6,412,890	6,412,889	6,412,889	6,412,888	6,412,888	6,412,838
期中平均株式数	(株)	6,412,890	6,412,890	6,412,889	6,412,889	6,412,888	6,412,888	6,412,868
株価（最高）	(円)	948	898	828	713	730	678	650
株価（最低）	(円)	599	744	524	557	573	582	554
EPS（1株あたり当期純利益）	(円)	74.97	61.65	61.76	18.99	5.42	7.82	△158.55
BPS（1株あたり純資産額）	(円)	1,006.90	1,045.65	1,080.97	1,070.83	1,036.22	1,018.82	838.82
1株当たり配当金	(円)	26.00	26.00	26.00	26.00	21.00	21.00	20.00
配当性向	(%)	34.7	42.2	42.1	136.9	387.4	268.6	-
EBITDA	(百万円)	780	731	706	496	132	263	315
売上原価率	(%)	68.09	65.99	66.54	68.95	71.68	70.62	72.09
営業利益率	(%)	8.75	7.87	7.16	2.80	-	-	-
経常利益率	(%)	8.92	7.99	7.25	2.71	2.05	0.82	-
親会社株主に帰属する当期純利益率	(%)	5.82	4.76	4.66	1.28	0.40	0.52	-

EPS(1株あたり当期純利益) = 普通株式に係る当期純利益 ÷ (普通株式の期中平均発行済株式数 - 普通株式の期中平均自己株式数)

BPS(1株あたり純資産額) = 普通株式に係る期末の純資産額 ÷ (期末の普通株式の発行済株式数 - 期末の普通株式の自己株式数)

配当性向 = 1株当たり配当金支払額 ÷ 1株あたり当期純利益 × 100

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

売上原価率 = 売上原価 ÷ 売上高 × 100

営業利益率 = 営業利益 ÷ 売上高 × 100

経常利益率 = 経常利益 ÷ 売上高 × 100

当期純利益率 = 当期純利益 ÷ 売上高 × 100

参考資料



		17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結	21/4 連結	22/4 連結	23/4 連結
有利子負債残高	(百万円)	41	8	225	1,502	1,419	1,498	2,675
営業キャッシュフロー対有利子負債比率	(%)	0.17	0.01	0.37	4.70	-	-	-
フリーキャッシュフロー対有利子負債比率	(%)	1.47	0.01	4.16	-	-	10.81	-
インタレストガバレッジ・レシオ(営業CF)	(倍)	317.37	5,497.60	388.03	26.19	-	-	-
インタレストガバレッジ・レシオ(フリーCF)	(倍)	35.95	4,134.84	34.66	-	-	11.69	-
ROA(総資産経常利益率)	(%)	9.3	8.2	7.0	2.5	1.7	0.8	-
ROE(自己資本利益率)	(%)	7.6	6.0	5.8	1.8	0.5	0.8	-
総資産回転率		1.04	1.02	0.97	0.91	0.85	0.96	1.03
流動比率	(%)	374.85	359.08	272.75	260.71	241.80	215.60	162.95

有利子負債残高 = 短期借入金 + 長期借入金 + 社債 + 1年以内長期借入金 + 1年以内社債 + リース債務 + 調整額

営業キャッシュ・フロー対有利子負債比率 = 有利子負債 ÷ 営業活動によるキャッシュ・フロー

フリーキャッシュ・フロー対有利子負債比率 = 有利子負債 ÷ フリーキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ(営業CF) = 営業活動によるキャッシュ・フロー ÷ 利払い額

インタレスト・カバレッジ・レシオ(フリーCF) = フリーキャッシュ・フロー ÷ 利払い額

ROA(総資産利益率) = 経常利益 ÷ ((期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2) × 100

ROE(自己資本利益率) = 当期純利益 ÷ ((期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2) × 100

総資産回転率 = 売上高 ÷ ((期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2)

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100



ご注意

本資料の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。